



講座のご案内

2019年12月号 電話ファックス 048-866-9466

講座へは、このチラシを見た方どなたでも参加ができます。

相続法改正のポイントを学ぶ ～何がどう変わる？我が家への影響は？～

1月16日(木) 午後1時30分～4時
人生の終わりをより良いものにするために、何をどうすべきか自分で決めて準備すること。それが終活であり、そのひとつである相続対策は重要です。正しい知識を学んで、今できることを準備しておきましょう。【定員 15名】

- ◆当日の内容
- ・すでに施行された改正内容について
 - ・来年施行予定の内容について
 - ・遺言作成の際の注意点 等々を予定



- 場 所:生活クラブ本部会議室 (JR 埼京線「中浦和」下車 徒歩 3分)
- 講 師:松島 明子さん (行政書士、女性のための相続相談室、志木支部組合員)
- 参加費:1,500 円

あなたの衣類はあふれていませんか？ 自分の着方の傾向を知り衣類のダイエット！

1月27日(月) 午前10時30分～12時30分
浦和友の会※の衣の研究グループの方々が、服の着用度調べを積み重ねた結果、見えてきたことをお伝えします。着ない服の扱い、着る服の収納法、着たい衣類の購入や持ち数についてお話します。処分迷っている服がある人は、この機会に持参ください。皆で検討したり譲りあったりしてみましょう。【定員 20名】
※浦和友の会…『婦人之友』の愛読者の集まり。20代から90代まで約140人で衣食住、子どものこと、家事家計簿などについて学び合い、家庭から健全な社会が広がることを願い活動している。

- 場 所:生活クラブ本部会議室 (JR 埼京線「中浦和」下車 徒歩 3分)
- 講 師:浦和友の会 衣研究グループの方々
- 参加費:1,500 円



顔だってケアしたい フェイシャルヨガ体験

1月28日(火) 午後2時～4時
顔はからだの一部です。顔の筋肉を動かすことで表情が活き活きし、血液やリンパの流れがよくなり全身の新陳代謝が高まります。お顔のしわやたるみの改善、肩こり、頭痛などの改善にもつながります。【定員 15名】



- 場 所:生活クラブ本部会議室 (JR 埼京線「中浦和」下車 徒歩 3分)
- 講 師:MASAEさん (高津文美子式フェイシャルヨガ 認定インストラクター)
- 参加費:1,500 円
- 持ち物:手鏡(手のひらサイズで自分の顔が見える大きさ。化粧コンパクトの鏡でもOK)・筆記具



自分に似合う色を再発見 みんなでカラーコーディネート

2月1日(土) 午前10時30分～12時30分
コート脱ぎ季節になり、さて春になったら何を着ようかな、なんてお考えのあなたにぴったりの講座です。この講座ではお互いにカラードレープ(診断用の布)を当てながらカラーコーディネートについて学びます。パーソナルカラー診断はあくまでも目安、大事なことは前向きな気持ち、というようなメンタルのお話しも。【限定 10名】

- 場 所:生活クラブ本部会議室 (JR 埼京線「中浦和」下車 徒歩 3分)
- 講 師:MASAEさん ※左の写真 (日本カラーセラピスト協会認定講師)
- 参加費:2,000 円



大人の学校 今後の講座の予定

2月25日(火) アーユルヴェーダとヘッドマッサージ

そのほか、
太巻き祭りずし講座、ハンセン病資料館と全生園の散策ツアー、白菜キムチ作り講座などを予定しています。

これまでの講座の様子や今後の講座の詳細は、ホームページの講座の予定(カレンダー)をご覧ください♪



これでいいのか、多様性社会に逆行する日本の道徳教育

11月9日(土) 子どもたちが危ない! 「道徳」教科化の問題点と題して、
公立小学校教員の宮澤弘道さんを講師に学習会を開催しました。
(大人の学校と生活クラブ生協の共催)



これまで「いい話」ととらえていた道徳の話が、かなり誘導的に作られていることに気づき、驚き、ぞつとしました。揭示された価値だけに焦点を絞ると画一的な思考になり視野が狭くなつてしまっています。Hさん

・道徳を授業で教えても無意味で効果(?)がないと思つていたが、恐ろしいものだと思つた。高田さん
・思考回路や考え方を一本化しようとしていることがわかり、とても参考になった。帰ったら子どもたちの教科書を読み直したいと思つた。そして話し合いたいと思つた。Wさん
・知らず知らずのうちに刷り込まれていくという部分。親としても知らず知らずのうちにそのように接していないか見返すきっかけになった。Nさん

大人の学校では、「市民社会の作り方」をテーマに様々な問題を発信している『社会運動』(発行:市民セクター政策機構)をテキストに、定期的に学習会を開催しています。今回は生活クラブと共催で、2018年度に小学校から始まった道徳の教科化について考える機会をもちました。
学習会では、実際に教材を読み、宮澤さんが授業で行っている中絶読みの実践の話も体験しました。
以下、アンケートの回答から抜粋しました。



被災地を忘れない!

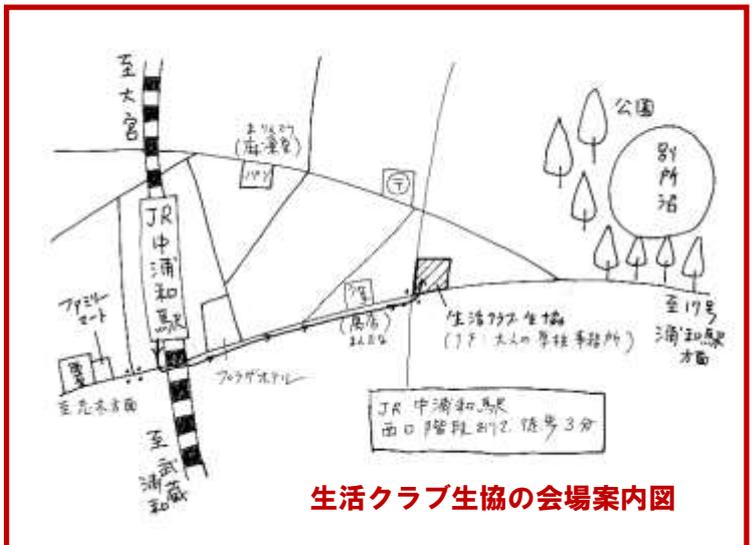
1冊の本がつなぐ応援の輪

大人の学校は、被災地を応援しています。岩手県陸前高田市立図書館の本を充実させるための寄付を継続して行っています。被災地を忘れず、つながり続けるための取り組みとして継続しています。(2019年9月末現在の寄付額 25万2千円)

賛同いただける方は、生活クラブ本部1階 談話室内の大人の学校事務所まで本をお持ち下さい。



取扱いできないもの ISBNのない本、百科事典、個人出版本、マンガ、一般雑誌など。古いものや汚れているものもNGです。



生活クラブ生協の会場案内図

◆大人の学校スタッフのつぶやき◆

気がつくと今年も2ヶ月を切りました。時が過ぎるのがあまりに早くて狐につままれたような気分です。たしか去年の今頃も同じ事を考えていたような…。年を重ねるほど、1年の長さが相対的に短くなるので(5歳の1年は過ぎた年月の5分の1だけど50歳は50分の1になるから)早く過ぎて行くと感じるという説は、結構説得力があるなあと思います。

今年の日記帳の1月に、今年目標として「夜は12時前に布団に入ろう」「何でも早めに取りかかろう」と書かれていました。これを書いたときは、ぬるい目標なので今年はどちらも容易に達成できる気でいましたが、今の時点でどちらも全く達成できていないことに愕然としています。身についた習慣を改めるということが、いかに難しいことか。来年の日記も今年と同じ目標を書くことになりそうです。(S)



お問い合わせ先

NPO 法人 大人の学校

336-0021 さいたま市南区別所 5-1-11

電話/ファックス 048-866-9466

メール otonano-gakkou@cure.ocn.ne.jp

お電話の場合は平日の10時~16時、それ以外の日時や不在の場合は留守電にご用件を録音してください。折り返しご連絡いたします。

<http://www.otonanogakkou.org/>